

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社ユーシン広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市天応大浜四丁目1番1号

(3) 業種

その他の電気機械器具製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成29年度から令和3年度までの 5 年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成 年度	令和 3年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
エネルギー起源CO ₂	9,714	8,070 (16.9)	9,078 6.6	8,759 9.8	8,234 15.2		100.0 100.0
非エネルギー起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0 0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0 0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0 0.0
その他温室効果ガス	4,560	3,566 (21.8)	4,560 0.0	6,840 (50.0)	5,700 (25.0)		100.0 100.0
温室効果ガス実排出量総計	14,274	11,636 (18.5)	13,638 4.5	15,599 (9.3)	13,934 2.4		100.0 100.0
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価	エネルギー使用量は、横ばいだが、中国電力の係数が下がっているため、エネルギー起源CO ₂ は減っている その他の温室効果ガス (SF ₆) は、目量が1,140 (t-co ₂) なので、実質横ばいである。						

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))					
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する自己評価								

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

項目	削減量等	具体的な取組み
1 電気使用量の削減	前年比-1%	<ul style="list-style-type: none"> ・2回/年 節電連絡書を発行し省エネの教室 ・毎月工場の巡回、省エネ活動状況の監視、改善活動の実施 ・各フロアに温湿度計を設置による空調機の温度設定管理
2 SF6ガスの削減	-7.8kg/月	<ul style="list-style-type: none"> ・装置運用を見直し、ガス使用のタイミングの最適化を実施
4		

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

種類	合計量
1	
2	
3	

○ その他の取組み

項目	削減量等	具体的な取組み
1		
2		
3		

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。